

教えで
快適トイレ



こんにちは！
突然ですがみなさん！
『仮設トイレ』といえば、
どんなイメージが
ありますか？

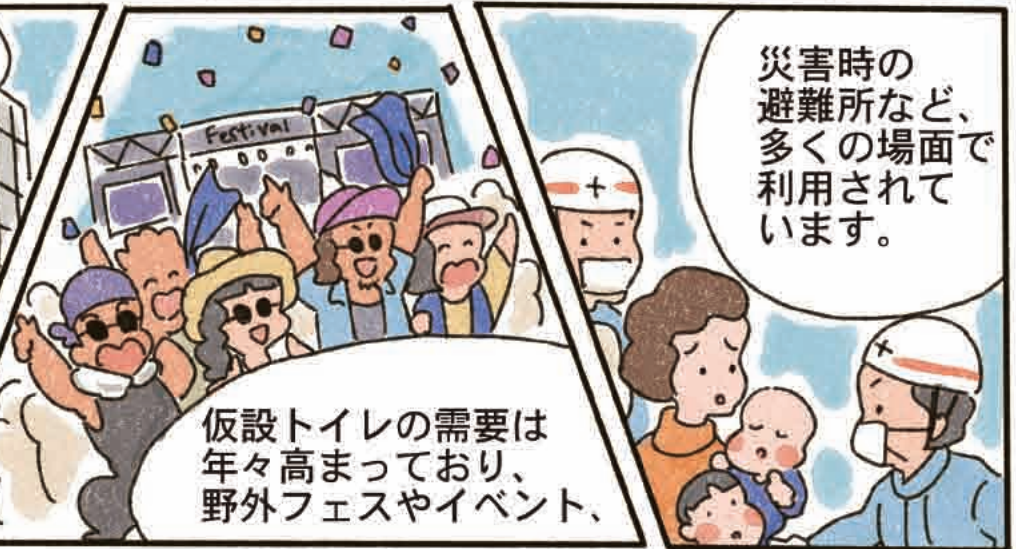
汚い・臭い・狭い
暗い・和式・男女兼用…など、
ネガティブなイメージが
多いのではないのでしょうか？



土木・建築
住宅現場はもちろん



災害時の
避難所など、
多くの場面で
利用されて
います。



仮設トイレの需要は
年々高まっており、
野外フェスやイベント、

また、現政権下において
女性の活躍が推進されていること、
建設業界の担い手不足の
解消の必要性からも、
建設現場において男女ともに
働きやすい環境を整備するため、
仮設トイレの改善が
求められていました。



ゲストの
お2人です

私も現場で
働いています！

こんにちは！

そこで、国土交通省が
仮設トイレの標準仕様を定め
(H28.10.1以降)その基準を満たす
仮設トイレを『快適トイレ』と
名付けたんです。



「快適トイレ」 ~トイレに求める機能~

※

では、『快適トイレ』とは
どんなものなんでしょうか？

※イラストは簡易水洗式です

⑤照明設備

⑥衣類がけなどのフック付き または荷物置き場の設備付き

①洋式便座

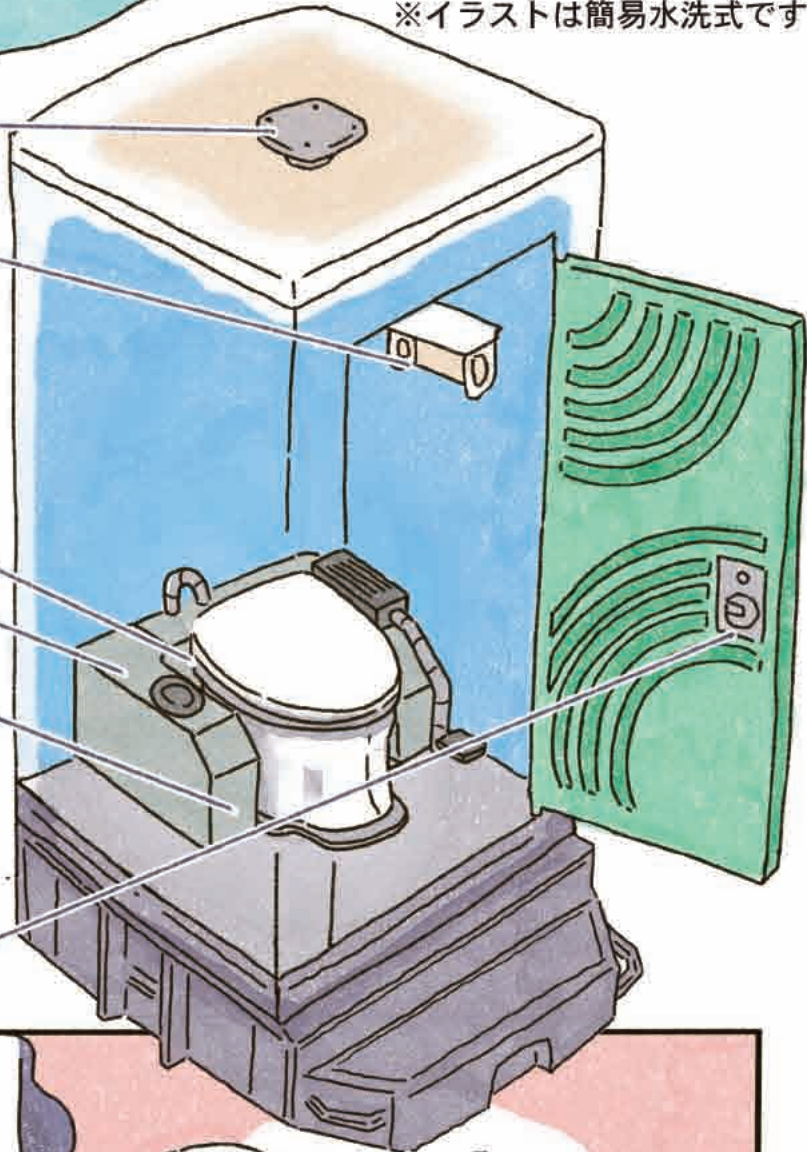
②水洗(簡易水洗含む)、 し尿処理装置付き

③臭い逆流防止機能付き

簡易水洗式のトイレに付属する
便槽からの汚物のにおいを遮断
する仕組み。「フラッパー」と
呼ばれる弁が汚物や流した水の
重みによって開き、自動で閉じる。
※水洗式トイレには不要な機能



④容易に開かない施錠付き等々… (二重ロックなど)



これは助かりますね。
これまでの
仮設トイレは
和式が基本で
ズボンの裾は汚れるし、
臭いもきつくて
大変でした。



女性用なんて
ほとんど見たこと
ないもんなあ。

そうなんです。
表示なども曖昧で、
使用中に男性に
開けられて
しまわないかと
トイレに行くのが
とても憂鬱でした。

かま
しな
たり...

快適トイレでは、
そういった声にも対処する
付属品についても
標準仕様が定められました。

「快適トイレ」 ~付属品として備えるもの~ ※

⑦現場に男女がいる場合に
男女別の明確な表示



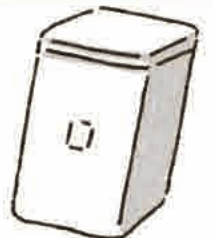
⑩鏡と手洗器



⑧周囲からトイレの入口が
直接見えない工夫



⑨サニタリーボックス
(女性用トイレに必ず設置)



⑪便座除菌クリーナー
等の衛生用品



これはホントに
ありがたいです！
少しの配慮でも
使い勝手が大きく
変わってきますからね。
色々な配慮がされていて
嬉しいです

女性だけじゃなく、
男性もこれはいうれしいなあ



推奨する仕様 付属品*

- ⑫便房内寸法 (900mm × 900mm以上)
- ⑬擬音装置 (機能を含む)
- ⑭着替え台
- ⑮臭気対策機能の多重化
- ⑯室内温度の調整が可能な設備
- ⑰小物置き場
(トイレットペーパーの予備置き場等)



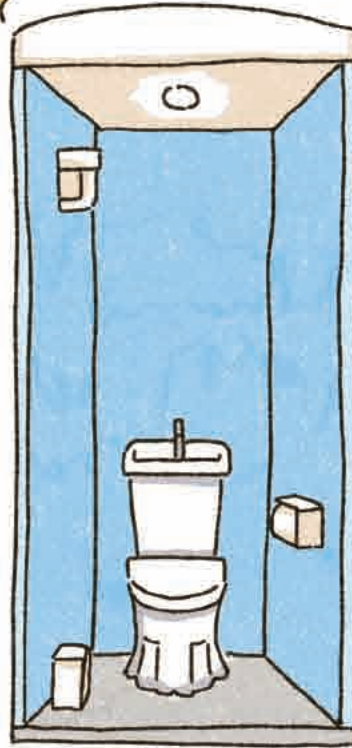
①～⑪までは『快適トイレ』に標準的に装備されています。さらなる快適さを求めて、こんな仕様も推奨されていますよ！



とってもいいですね！
これだけ設備が充実すれば、
トイレのことを気にすることなく
仕事に集中できますね。
まさに『快適トイレ』ですね！



『快適トイレ』が普及することで、
野外イベントはもちろん、
災害時の避難所等への
洋式で使いやすい
仮設トイレの設置が
可能になります。



建設現場で働く人々だけにではなく、
実は一般の方々にも
関係がとても深いのです

業界で一致団結して、
『快適トイレ』の普及に
努めていきますね！

トイレは人の生活に
欠かせないものですからね。
より快適なトイレが
たくさん設置されることを
楽しみにしています！



おわり